My Town Topics —まちのわだい—

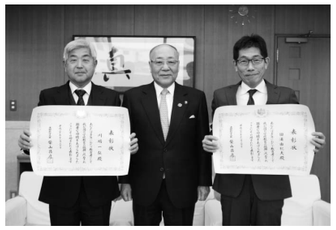
まちの旬な話題を提供します

教育者表彰（文部科学大臣表彰）

功績顕著な教育者の功労がたたえられて

廿日市高等学校の川端一弘校長と、大野東中学校の田浦由紀夫校長が、教育者表彰を受賞しました。

川端校長は、永きにわたる広島県全体の教育行政への貢献、広島県公立学校校長会連合会副会長などを歴任するなど、公立学校の教育の充実への貢献が評価されました。田浦校長は、教育行政の経験で得た見識を生かして、所属校の教職員の育成に留まらず、広島県公立中学校校長会会長として他校の校長などにも指導を行っていることが評価されました。



12月18日に受賞の報告に眞野市長を訪れた、川端校長（写真左）と田浦校長（写真右）

社会教育功労者表彰

地域の社会教育振興への功労がたたえられて

川田裕子さん（大野）が、社会教育功労者表彰を受賞しました。

川田さんは旧大野町の頃に、子どもの自立を助け、見守りを行う「大野子ども体験活動・ボランティア活動支援センター」を設立。大野東・西小学校で、児童が放課後に立ち寄って学習ができる環境を整えるなど、子どもの自立を支援してきました。川田さんは「合併後も大野町時代の活動を引き継げるよう受け入れてくれた市や、支えてくれたメンバーに心から感謝しています」と話しました。

12月21日に眞野市長と奥教育長を表敬訪問した川田さん（写真中央）

台湾基隆市との交流

グローバル化に対応する外国語教育の充実を図る

グローバル感覚を身に付けた人材の育成を図るため、七尾中学校の生徒10人が、12月13日から5日間、台湾基隆市の中正国民中学を訪問。26日に市長と教育長に学習成果を報告しました。

3年生の木村歩音さんは「台湾の生徒は英語のレベルが高かったです。お互いに相手の言語が分からなくても、伝えようという気持ちでコミュニケーションをとることができました。これからも積極的に国際交流に取り組んでいきたいです」と話しました。

報告会では、両国の学校の違いやホームステイをして感じた生活様式の違いなどを発表しました

廿日市市消防団

被災地への応援活動で総務大臣から感謝状

平成30年7月豪雨災害で献身的に活動を行ったとして、廿日市市消防団に総務大臣から感謝状が贈られました。

廿日市市消防団は、当時317人態勢で市内各地域の河川の警戒活動などを実施。また、海田町で水路の整備や崩壊箇所のビニールシート張りを、坂町で女性団員と学生団員が避難所の運営を支援するなど、延べ75人の消防団員が被災地に出動し、県内の消防団と合同で応援活動を行ったことが評価されました。

7月21日、22日に、海田町で土のうを作ったり、運搬したりするなど、応援活動を行いました

消防出初式

消防の仕事はじめ まちの安全・安心を誓う

1月13日、昭北グラウンドで消防出初式が行われました。市の消防職員や消防団員が出席し、地域の安全・安心への思いを新たにしました。

広島市消防局の消防ヘリコプターの旋回を合図に式が始まり、式典では、新入団員への辞令交付や永年勤続者などへの感謝状・表彰状の授与が行われました。また、市内の園児で構成される幼年消防クラブと消防車による綱引きや、消防団員による放水訓練の披露が行われました。

消防車と綱引きをする幼年消防クラブ。掛け声に合わせ、一生懸命綱を引きました

成人式

晴れやかな式典で20歳の門出を祝福

1月14日にさくらぴあで平成31年廿日市市成人式が行われました。今年、市内で新成人となったのは1,145人で、新たな門出を祝いました。

オープニングでは2年前に本市で成人を迎えた百々明宏さんの弾き語りや山陽高等学校和太鼓部の演奏が会場を盛り上げました。眞野市長らが祝福の言葉を送り、新成人代表の小川颯太さんは「皆さまへの感謝の気持ちと成人としての自覚を忘れず、社会に貢献できる一人の人間として生きていきます」と誓いのことばを述べました。

新成人2人も参加した廿日市市祭礼・佐方獅子舞保存会による獅子舞が会場内を練り歩きました

News & Information

■廿日の市
観光課☎㉚9141

とき 2月20日㈬8時～11時30分 **ところ** 市役所市民プラザ **問い合わせ** はつかいち観光協会☎㉛5656	新鮮な野菜や果物、海産物、手作りの小物などが並ぶ、毎回にぎやかな定期市です。

講座・イベント

さくらぴあイベント情報

さくらぴあ☎⑳0111

●ミュージカル「キューティ・ブロンド」

仕事も恋も全力な女性に贈る！キュートでハッピーなミュージカルです。

とき 3月20日㈬18時30分開演（18時開場）、21日㈷13時開演（12時30分開場）
ところ さくらぴあ大ホール
出演 神田沙也加、平方元基、植原卓也、樹里咲穂、新田恵海、木村花代、長谷川初範ほか
入場料 全席指定9500円、U―25チケット（当日25歳以下の人）5000円
※未就学児の入場不可
チケット発売中
※U―25チケットは、前売りのみの発売です。入場時に身分証の提示が必要で、数に限りがあります

●広島交響楽団 第22回廿日市定期演奏会 北の大地に迸る熱情

広島交響楽団音楽総監督の下野竜也が廿日市定期演奏会に初登場。2015年ショパンコンクールファイナリストの小林愛実をソリストに迎え、甘美で切ないモーツァルトのピアノ協奏曲第20番をお届けします。

とき 4月21日㈰15時開演（14時30分開場）
ところ さくらぴあ大ホール
入場料 全席指定S席3700円、A席3200円、B席2700円（学生B席1500円）
※未就学児の入場不可

チケット発売日 会員2月3日㈰、一般2月10日㈰
※学生席（25歳以下・要学生証）はさくらぴあ事務室と広響事務局でのみの取り扱い

宮島かき祭り

観光課☎㉚9141

土手鍋、お好み焼き（10日のみ）、せいろ蒸しなど、かきをふんだんに使った料理が格安で味わえます。かきの直送・直売や特産品コーナー、和太鼓などのステージもあります。

とき 2月9日㈯、10日㈰10時～15時頃（なくなり次第終了）
ところ 宮島桟橋前広場
問い合わせ 宮島観光協会☎㊹2011

大野かきフェスティバル

観光課☎㉚9141

大野産の殻付き焼きがき、かきめし、かきフライなどを販売します。数量限定のかき料理無料提供コーナーや、ステージイベント、こども広場などもあります。

とき 2月10日㈰9時30分～14時30分
ところ ボートレース宮島
問い合わせ 大野かきフェスティバル実行委員会（はつかいち観光協会大野支部）☎㉚3533

宮島水族館イベント情報

宮島水族館☎㊹2010

●チャレンジ！カキ打ち体験会

宮島かき祭りにあわせて、入館者にカキ打ちを体験してもらうイベントです。

とき 2月9日㈯、10日㈰両日とも11時～、14時～
ところ 宮島水族館
対象 小学生以上
※小学生は保護者同伴
定員 各回50人（先着順）
※開始時間15分前から会場で整理札を配布
※入館料が必要です

●チリメンモンスターをさがそう！

チリメンジャコ（カタクチイワシ）の中に混じっている魚の子どもや、イカ、タコ、カニなど、小さな生きものを探して、自分だけの「チリメンモンスターカード」を作ります。

とき 2月16日㈯～3月31日㈰の全ての土・日曜日、祝日11時～12時（所要時間約30分）
ところ 宮島水族館
定員 各回15人
※当日9時から会場で配布する参加予約券が1人1枚必要
※小学校低学年以下は保護者同伴
※入館料が必要です

●みやじマリンクラブ

毎月第3土曜日に、飼育員による水族館ガイド「みやじマリンクラブ」を実施しています。2月のテーマは「海岸の生きもの」です。3月の開催予定は、宮島水族館ホームページを確認してください。

とき 2月16日㈯16時～16時30分
定員 30人
※当日15時45分までに、年間パスポート作成コーナーで予約をしてください
※入館料が必要です

宮島水族館のアル君

市制施行30周年記念 木のまちはつかいち

美術ギャラリー☎⑳0222

木のまちとして発展してきた廿日市市と木のつながりを、歴史資料や伝統工芸作品、現代美術作品、木のおもちゃなどを通して考える展覧会を開催します。

とき 2月8日㈮～3月24日㈰10時～18時
休館日 月曜日
※2月11日㈷は開館し、12日㈫は休館
ところ 美術ギャラリー
観覧料 一般500円、大学生400円、高校生以下・障害者手帳を持っている人および介助者は無料
※本事業は宝くじの助成で実施します

波木井昇斎《茶筒》
宮島歴史民俗資料館蔵

■御福開祭・はだか祭り（近隣市町の情報をお知らせ【三原市】）

とき 2月16日㈯ 御福開祭16時～、子ども祭17時30分～、本祭21時～
ところ 久井稲生神社

県内唯一のはだか祭り。去年に引き続き、子どもはだか祭りも開催します。本祭では、ふんどし姿の男たちが陰（赤）と陽（白）の二本の御福木を奪い合います。

問 久井稲生神社☎0847（32）6029